



2023年5月24日

各 位

会 社 名 綜研化学株式会社 代表者名 代表取締役社長 福田 純一郎 (コード番号 4972) 問合せ先 IR・広報室長 和田 裕子 (TEL 03-3983-3268)

新中期経営計画「Advance 2025」策定に関するお知らせ

当社は、2023 年度から 2025 年度までの中期経営計画「Advance 2025」を策定いたしましたので、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

記

#### 1. 中期経営計画「Advance 2025」の概要

当社グループは、激変する事業環境の中で、安定的かつ持続的な利益成長を果たすために、環境変化に強い事業構造への転換が不可欠との認識にたち、独自の技術・製品開発力を磨き、環境・社会課題の解決を志向した事業領域の創出と事業構造の変革により、新たな成長軌道を築き、社会の発展とともに成長し続ける企業集団を目指しております。

中期経営計画「Advance 2025」では、収益基盤の維持・拡大と収益性の改善によりキャッシュ創出力を高め、事業ポートフォリオの変革に向けた新たな事業領域の創出に経営資源を積極投入し、安定的な利益成長が実現可能な経営基盤を構築することを基本方針として掲げ、以下の重点施策に取り組んでまいります。

#### ◆ 既存事業による安定収益基盤の拡大と収益性の改善

液晶ディスプレイ関連の需要拡大に応じた生産・供給体制の強化と合理化を追求するとともに、自動車や情報・電子デバイスなど成長分野での新たなニーズ獲得、環境負荷低減製品の拡充を図るために販売・開発体制を再編・強化する。

#### ◆ 事業構造改革に向けた次世代事業領域の創出

次世代の新たな事業領域を創出するために、バイオマス材料・製品開発の基盤技術の確立、 革新的な生産プロセス技術の開発、新たな海外事業地域の探索・推進体制の構築などに注 力する。

### ◆ サステナビリティ経営の推進

次世代を担う多様な人材の活躍・成長を促す人事制度改革、脱炭素・循環型社会への貢献、 環境変化に応じたリスク管理・コンプライアンスの高度化、生産性向上と新たな価値創造 に繋がるデジタル技術導入など、サステナビリティ活動推進体制を構築する。

## 2. 経営目標

# (1) 数値目標

(単位:億円)

	2022 年度 実績 (2023 年 3 月期)	2025 年度 目標 (2026 年 3 月期)
連結売上高	381	500
連結営業利益	20	45
売上高営業利益率	5.3%	9.0%
ROA	4.7%	7%以上
ROE	4.9%	9%以上

## (2) セグメント別売上高

(単位:億円)

ケミカルズ	339	455
粘着剤	222	300
微粉体	25	35
特殊機能材	27	30
加工製品	64	90
装置システム	41	45

## (3) 投資計画(2023~2025年度)

(単位:億円)

	生産能力増強、設備維持·更新	70
設備投資	研究・技術開発	35
	情報インフラ、環境整備	25
成長投資枠	(新規事業・技術開発、海外新規開拓他)	70
投資総額		200

※ 本資料に記載している将来に関する記述は、当社が現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づくものであり、その実現や達成を保証するものではありません。

以上